

AE減水剤 高機能・収縮低減タイプ フローリック SV10K・RV10K

NETIS 登録番号
CB-110024-VE

近年、良質な骨材の枯渇に伴い、コンクリート構造物の耐久性確保の観点より、コンクリート用化学混和剤に対するニーズが多様化しています。フローリック SV10K およびフローリック RV10K は、乾燥収縮などにより生じるコンクリートのひび割れなどの耐久性低下対策として当社が独自に開発した、JIS A 6204（コンクリート用化学混和剤）に適合する高機能・収縮低減タイプの AE 減水剤です。

特長

- 高い減水性とスランプ保持性を有した高機能タイプの AE 減水剤に加え、更に乾燥収縮低減成分を配合した一液タイプの AE 減水剤です。
- 従来の AE 減水剤（高機能タイプ）フローリック SV10 シリーズのフレッシュ性状、硬化コンクリート性状を変えることなく、コンクリートの乾燥収縮を 5%～15% 程度まで低減することができます。
- 優れた減水効果やスランプ保持性を有し、ワーカビリティの良好な高品質のコンクリートを製造することができ、更に収縮低減効果によりコンクリート構造物の耐久性が向上します。

物性

種類		SV10K	RV10K
区分		AE減水剤 標準形（I種）	AE減水剤 遅延形（I種）
主成分		オキシカルボン酸塩、ポリカルボン酸系化合物とグリコールエーテル系誘導体	
物性	外観	茶褐色液体	
	塩化物イオン量（%）	0.01*	0.01*
	アルカリ量（%）	0.4*	0.7*
	密度（g/cm ³ ）	1.02～1.10	1.03～1.11

※分析値例

使用方法

- フローリック SV10K およびフローリック RV10K は、単位水量の一部として計算してください。
- フローリック SV10K およびフローリック RV10K の標準使用量は、セメント質量に対し、1.5wt%ですが、使用目的に応じて 1.0～2.5wt% の範囲で使用してください。
- 使用に先立ち、試し練りなどにより使用量を決めてください。



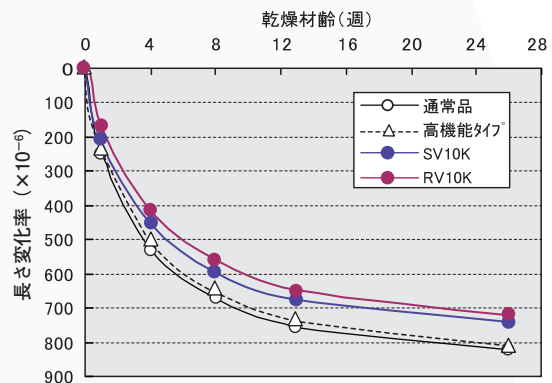
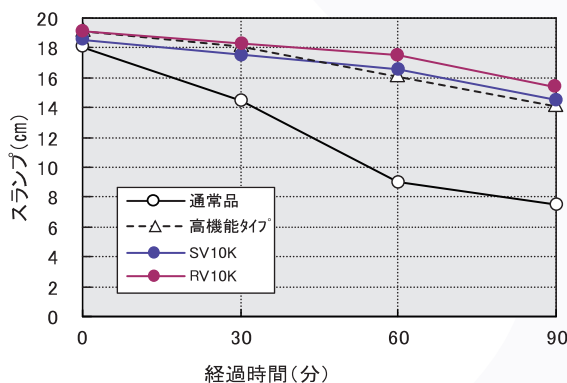
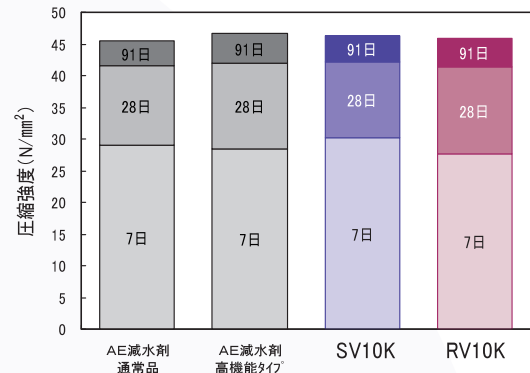
JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) による試験結果

項目		AE減水剤 標準形 I 種 (規定値)	フローリック SV10K	AE減水剤 遅延形 I 種 (規定値)	フローリック RV10K
減水率 (%)		10以上	16	10以上	16
ブリーディング量の比 (%)		70以下	39	70以下	50
凝結時間の差 (分)	始発	-60~+90	+25	+60~+210	+100
	終結	-60~+90	+15	0~+210	+95
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上	140	110以上	131
	材齢28日	110以上	132	110以上	118
長さ変化比 (%)		120以下	85	120以下	84
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	78	60以上	79
添加率 (C × %)		—	1.5	—	1.5

試験結果例 (社内データ)

混和剤 種類	使用量 (C × t%)	単位量 kg / m ³			
		水	セメント	細骨材	粗骨材
AE 減水剤 通常品	1.0	180	327	835	938
AE 減水剤 高機能タイプ	1.0	175	318	856	938
SV10K	1.5	175	318	856	938
RV10K	1.5	175	318	856	938

使用材料 セメント：普通ポルトランドセメント 密度 3.16 (g/cm³)
 細骨材：掛川産陸砂 密度 2.59 (g/cm³) 吸水率 2.05% FM2.80
 粗骨材：青梅産砕石 密度 2.67 (g/cm³) 吸水率 0.46% FM6.74
 配調合条件 目標スランプ：18cm 目標空気量：4.5%
 W/C：55%、粗骨材かさ容積 0.58m³/m³



取扱い上の注意

- フローリック製品が皮膚に付着した場合には、清水で洗浄してください。
- 飲み込んだ場合には、直ちに吐き出し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、清水で洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 詳細は、当社の安全データシート(SDS)をご覧ください。

使用上の注意

- 次バッチの空気量の影響

次バッチのコンクリートの空気量が増大する場合がありますので、ご使用にあたっては、当社担当者にご相談ください。

- 練混ぜ水の影響

練混ぜ水に回収水を用いる場合、スラッジ固形分率のばらつきが、空気量の変動要因となります。また、アジテータ車の洗浄水が混入した回収水層ピットの形状により、泡立ちが発生する可能性があります。泡立ちの大きい場合には当社の専用消泡剤（希釈液）を所定量アジテータ車に添加しご使用ください。

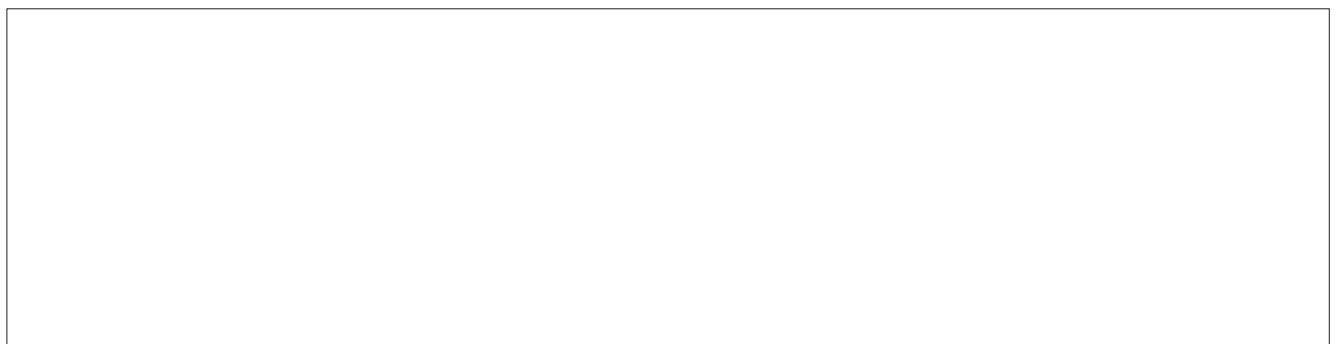
荷 姿

タンクローリ



本 社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-10-1 TEL.03-5960-6911 FAX.03-5960-6915

ホームページ: <http://www.flowric.co.jp>



記載データは、標準的な材料を使用して行った試験結果です。使用材料、配（調）合および環境条件が異なる場合の状態を保証するものではありません。事前の試し練りなどで性能を確認することをお勧めします。